
伊吹山

関ヶ原の戦いに思いをはせる

岩田芳子

- 平成 26 年 11 月 4 日(金), 5 日(土)
- 天気 晴れ
- メンバー 嶋田, 太田, 島崎, 斎藤整,
岩田, 太田友人〔寺田さん〕

●山行

1 日目

新宿 7:0 東京駅(のぞみ 203) ---8:40
名古屋 8:45-----9:18 大垣駅--(レン
タカー)--南宮山 404mm(毛利秀元陣
跡)11:00-----松尾山 292mm(小早川秀
秋陣跡)12:40--犬山城 15:00---17:30
ロワジールホテル大垣泊

2 日目

ホテル-----三之宮神社(タクシー)--
伊吹山三合目 9:10-----10:50 伊吹山
山頂-----13:30 三之宮神社登山口
-----大垣駅-----名古屋----東京

1 日目

関ヶ原の戦いは慶長 5 年 9 月 15 日行わ
れた美濃国不破郡関ヶ原を主戦場として
行われた野戦のこと。歴史にはちょっと
うるさい面々がその戦いにまつわる史跡
を訪ねたいと訪れた南宮山と松尾山。南
宮山 404mm は毛利秀元陣跡で、登山口に
は南宮神社があり立派な茅葺きの大きな
神社である。先に進むと赤い鳥居が長い
参道に無数に並んで壮大である。さらに
安国寺恵瓊陣跡の旗も。山道に入ると低
山ながらけっこう急勾配である。くねく
ねとした山道と脇にみられる空堀を見な

がら山頂へ、山頂は開けていて初めて視
界が広がった。毛利秀元陣跡からは関ヶ
原方面は南宮山がじゃまをして見ること
ができない。大垣方面が一望でき大垣城
を正面に意識された陣跡であったことが
わかる。松尾山は 292mm のやはり低山。
くねくねとした山道で空堀の跡もみえる。
道幅はわりと広く歩きやすい。山頂には
小早川秀秋の旗。開けていて戦いの舞台
関ヶ原が目の前にはっきり見渡せる。戦
いの進行状況が手に取るようになったら
だろう。思いをはせる面々。関ヶ原をは
さみ向かいの石田三成の陣跡にも旗がな
びいていた。ここは来てよかったと思う。
下山後 一路 国宝犬山城へ。堅固な犬
山城、木曾川越しの城の絶景に魅了させ
られた。見学後大垣にもどる。宿泊

2 日目

大垣からレンタカーで三之宮神社登山口
へ。帰りの新幹線の関係で、ここからタ
クシーで 3 合目登山口へ向かう。3 合目
からはすでに高木のない展望の利いた草
原の中の登山道でひたすらジグザグに登
っていく。草原の山なので夏の登山なら
日差し対策は必須と思われる。今は心地
よい。頂上は低山にも関わらず広く、今
は見られないがお花畑が広がっていただ
ろう。山頂からはあの関ヶ原も確認す
ることができた。帰りは一合目三之宮神社
登山口まで下山。大垣駅から一路東京へ。